

平成29年度(2017年度)

管理事業名	花とみどりの情報センター事業			総合計画の体系	第5章 第2節	環境を守り育てるまちづくり 自然と共生するまちづくり		
主な歳出 予算科目	一般会計	(款) 8	土木費	(項) 5	都市計画費	(目) 8	花とみどりの情報センター費	
部局名	土木部	予算執行所属	公園みどり室					
予算大事業名	花とみどりの情報センター管理事業 千里ニュータウンプラザ施設管理事業							
<b>事業の目的と概要</b> ・花とみどりに関する情報の普及を図るとともに、花とみどりにふれあう市民相互の交流の場を提供し、もって緑化意識の高揚に資することを目的に、千里花とみどりの情報センターと江坂花とみどりの情報センターの2館を設置し、指定管理者制度により運営しています。 ・花とみどりに係る相談や指導を行うとともに、緑化に役立つ情報や資料を提供しています。また、緑化を推進するための講習会や展示会、イベントなどを行い、市民の交流、活動の場としての役割を担っています。 ・千里ニュータウンプラザ内に設置している千里花とみどりの情報センターの建設費や修繕費などの維持管理費を支出しています。								

I 事業の成果(実績)

指標名	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	成果指標の定義
講習会の受講者数	人	1,784	1,487	1,368	花とみどりに係る講習会の受講者数(平成29年度目標 1,060人)
緑化相談件数	件	1,545	1,233	1,139	花とみどりに係る相談件数(平成29年度目標 1,200件)
成果の説明	・各種展示会や出張を含めた講習会、緑化相談、花と緑のフェアの開催などに取り組んでいます。 ・平成28年度(2016年度)から、千里花とみどりの情報センターでは、みどりのまちづくりシンポジウムの開催、みどりに関する多様な主体との連携事業や調査研究活動により、調査・研究を通じた情報発信を行うみどりのまちづくり実践型シンクタンク化を進めています。				

II 財務情報

◆行政コスト計算書

(単位:千円)

勘定科目	平成27年度	平成28年度 A	平成29年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	40	78	63	△16
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	219	30	15	△15
経常収入 小計(a)	259	108	78	△30
給与関係費	11,530	11,100	11,056	△44
物件費	36,893	40,088	39,755	△333
維持補修費	-	1,296	18,373	17,077
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	-	-	-	-
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	17,471	17,471	17,471	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	911	927	940	13
退職手当引当金繰入額	702	749	700	△49
支払利息	3,106	2,913	2,728	△185
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	70,613	74,544	91,022	16,478
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△70,355	△74,436	△90,944	△16,509
特別収入	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用	-	-	-	-
特別支出 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△70,355	△74,436	△90,944	△16,509
一般財源充当額	62,679	66,494	83,080	16,586
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	△7,675	△7,941	△7,864	77

行政コスト計算書の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	決算額の主な内容
物件費	指定管理委託料 32,330千円 光熱水費 1,899千円 千里花とみどりの情報センターの維持管理費 5,526千円
維持補修費	江坂花とみどりの情報センター インナーガーデンのデッキ・柵改修ほか 16,708千円 電気湯沸器ほか修繕 1,665千円
減価償却費	花とみどりの情報センター建物分

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表

(単位:千円)

区分	平成27年度	平成28年度 A	平成29年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	259	108	78	△30
行政サービス活動支出	53,629	57,294	73,849	16,555
行政サービス活動収支差額	△53,370	△57,186	△73,771	△16,586
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-	-
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	9,309	9,309	9,309	-
財務活動収支差額	△9,309	△9,309	△9,309	-
収支差額 合計	△62,679	△66,494	△83,080	△16,586
一般財源充当額	62,679	66,494	83,080	16,586
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

キャッシュ・フロー収支差額集計表の特徴的な事項

決算額の主な内容	(行政サービス活動収入) 会議室等使用料 63千円 講習会参加負担金 15千円
----------	---

◆単位あたりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」を「実績」で割って円単位で算出しています。)

指標名	年度	実績	単位あたりコスト	分析内容(前年度との増減理由)
利用者1人あたりのコスト	平成27年度	65,520 人	1,078 円	年間利用者数を基に算出しています。江坂花とみどりの情報センター展示室の空調故障に伴う一時利用制限による利用者数の減少と維持補修費の増加により、単位あたりコストが増加しました。
	平成28年度	55,817 人	1,336 円	
	平成29年度	39,187 人	2,323 円	
	平成27年度		円	
	平成28年度		円	
	平成29年度		円	

◆貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	平成28年度末 A	平成29年度末 B	差額 B-A	勘定科目	平成28年度末 A	平成29年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	10,236	10,249	13
流動未収金	-	-	-	地方債	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	927	940	13
徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	522,443	504,972	△17,471	その他流動負債	9,309	9,309	-
土地	-	-	-	固定負債	140,808	131,188	△9,620
建物・工作物	522,443	504,972	△17,471	地方債	-	-	-
リース資産	-	-	-	長期借入金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	退職手当引当金	10,483	10,173	△311
無形固定資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	その他固定負債	130,324	121,015	△9,309
土地	-	-	-	負債の部合計	151,043	141,437	△9,607
建物・工作物	-	-	-	純資産	371,399	363,535	△7,864
建設仮勘定	-	-	-	重要物品	-	-	-
重要物品	-	-	-	図書館資料	-	-	-
図書館資料	-	-	-	投資その他の資産	-	-	-
投資その他の資産	-	-	-	出資金	-	-	-
出資金	-	-	-	長期貸付金	-	-	-
長期貸付金	-	-	-	基金	-	-	-
基金	-	-	-	徴収不能引当金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	その他債権	-	-	-
その他債権	-	-	-	資産の部合計	522,443	504,972	△17,471
資産の部合計	522,443	504,972	△17,471	負債及び純資産の部合計	522,443	504,972	△17,471

Ⅲ 財務構造分析

▽人にかかるコストの内訳

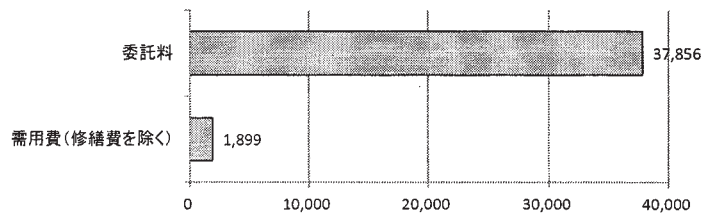
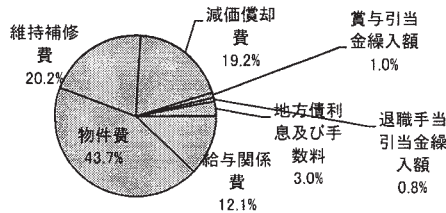
事業従事人数	常勤・再任用		非常勤	臨時雇用員 年間従事日数	審議会委員等 実人数	合計(千円)
	月平均	人				
給与関係費等	1.5	人		日		12,695
内、時間外勤務手当	331	千円				

貸借対照表の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	増減理由
建物・工作物	花とみどりの情報センター 建物 減価償却による17,471千円の減

▽経常費用の構成割合

物件費の内訳(単位:千円)



▽施設の概況

施設の名称	江坂花とみどりの情報センターほか
取得年月日	平成8年4月1日
建物・工作物の取得価額	873,541 千円
建物・工作物の減価償却累計額	368,569 千円
利用料金収入	63 千円

▽分析指標

分析指標	年度	(単位:%)			差 B-A
		平成27年度	平成28年度 A	平成29年度 B	
施設維持補修費比率		-	0.1	2.1	2.0
施設老朽化比率		38.2	40.2	42.2	2.0
受益者負担比率		0.1	0.1	0.1	0.0
徴収不能引当率		-	-	-	-
一般財源充当比率		99.6	99.8	99.9	0.1
経常費用対公共資産比率		8.1	8.5	10.4	1.9

【参考:市保有施設全体の老朽化比率は57.0%】

Ⅳ 総括

▽分析結果の説明

経常費用の主なものにつきましては、物件費39,755千円(43.7%)、維持補修費18,373千円(20.2%)、減価償却費17,471千円(19.2%)となっています。物件費の内訳としては、32,330千円が指定管理委託料、1,899千円が光熱水費、5,526千円が千里花とみどりの情報センターの維持管理費です。施設の老朽化に伴う改修・修繕業務により、前年度より維持補修費が17,077千円増加しました。  
減価償却により資産(建物)が減少しています。施設老朽化比率は42.2%で、市保有施設全体の老朽化比率57.0%と比較すると、14.8ポイント低くなっています。  
経常収入の主なものにつきましては、会議室等使用料63千円となっています。

▽分析結果を踏まえた事業の課題

江坂花とみどりの情報センターは平成8年(1996年)4月1日に、千里花とみどりの情報センターは平成24年(2012年)9月3日にそれぞれ開館しました。  
本施設の設置目的を達成するため、市北部の南千里及び市南部の江坂の2箇所地域連携を図ってきましたが、平成28年度(2016年度)から、施設の管理運営方針を見直し、千里花とみどりの情報センターは、みどりの調査・研究情報を通じたみどりのまちづくり実践型シンクタンク施設として、また江坂花とみどりの情報センターは、これまでの機能を踏襲した園芸緑化情報を通じたみどりの普及啓発施設として、2館が機能的に連携して管理運営を行っています。市民参加・協働によるみどりのまちづくりの実践を支援するため、効果的・効率的な管理運営を行う必要があります。  
また、江坂花とみどりの情報センターが入居する江坂公園複合施設は建設から20年以上が経過し、経年劣化が原因と考えられる修繕(雨漏り、空調設備、照明設備など)を随時行っていますが、設備故障により一時的に利用を制限しなければならない状況も起こっています。今後は施設全体の大規模改修も視野に入れ、市民サービスの維持を図っていく必要があります。